

## 中部国際空港島において“MIセンサ”を用いた 「磁気マーカシステム」による自動運転実証実験を実施

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：藤岡高広）は、10月3日（土）より18日（日）まで、株式会社NTTドコモ、名古屋鉄道株式会社、名鉄バス株式会社および当社の4社連携により、愛知県が常滑市の中部国際空港島において実施する自動運転実証実験に参画します。

同県内での「磁気マーカシステム（GMPS）」を用いた自動運転実証実験は初の試みであり、主な実証内容は下記の通りです。

- ①小型自動運転バスを使用（所有：国立大学法人群馬大学、ベース車両：日野ポンチョ）
- ②一部区間（計5箇所、約1,100m）において磁気マーカを2m間隔で敷設
- ③一般乗客（定員8名）も乗車可能（10月3日、4日のみ運転席無人での走行を実施）
- ④商用5Gに接続した路側カメラを活用し、ルート上の模様を遠隔監視席のモニターに放映

同空港を含む空港施設では、遮蔽物が多くGNSSおよびLiDARなどの電波や画像処理を用いた位置推定が困難な箇所があり、そのような箇所でも車両位置を正確に特定できる「磁気マーカシステム」は、安全・安心な自動走行に大いに貢献します。

なお、今回の実証実験について、10月3日（土）に報道公開を実施します。

取材希望の方は、下記の愛知県記者発表資料をお読みいただき、愛知県経済産業局産業部産業振興課自動車産業グループ（FAX 052-954-6976）までお申込みください。

### 【実証実験概要】

1. 期間：2020年10月3日（土）～18日（日）の木、金、土、日曜日
2. 走行ルート：
  - ①ルートA：第1セントレアビル～フォーポイントバイシェラトン～愛知国際会議展示場株式会社（約2.2km）
  - ②ルートB：第1セントレアビル～フォーポイントバイシェラトン～愛知国際会議展示場株式会社～第1旅客ターミナル前降車場～第1セントレアビル（約4.6km）

（ご参考）愛知県記者発表資料

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/sangyoshinko/2020-kuukou-jidouunten.html>

### 【報道公開概要】

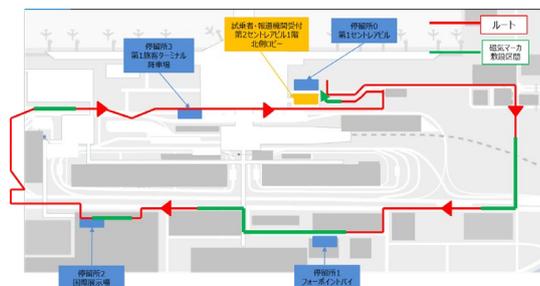
1. 日時：2020年10月3日（土）10:00～15:45（取材希望される内容によって時間が異なります）
2. 場所：中部国際空港
3. 内容：愛知県知事囲み取材、ルートB試乗



小型自動運転バス  
（国立大学法人群馬大学）



車載用MIセンサモジュール(上)  
磁気マーカ(下)（表面設置型、直径100mm×厚さ2mm）



走行ルート地図

※「磁気マーカシステム」：車両底部に取付けたMIセンサモジュールにより、走路に沿って敷設した磁気マーカの微弱な磁力から自車位置を高精度に推定する当社が独自開発した自動運転支援システム



GMPS…Global Magnetic Positioning Systemの略